

車両後部搭載型情報板

外部電源仕様

取扱説明書



重要

- ご使用前に、この<説明書>をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本製品のそばなどに保管していつでも見られるようにしてください。

目 次

注意事項	2
同梱品	3
製品概要	4
各部の名称と説明	4
設置・接続方法	6
設定ソフト操作方法	7
保証・アフターサービス	11
故障かな?と思ったら	11
製品仕様	12

注意事項

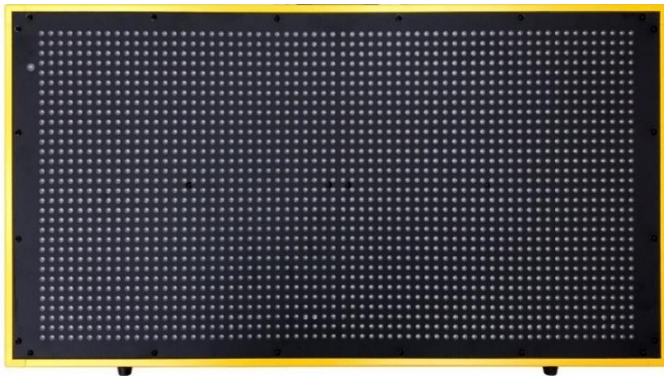
-本機について-

- 取扱説明書をよくお読みいただき正しく安全にご使用ください。
- 本製品を取り付ける際は、カーディーラー、カーショップ、車両部品取付店等にて行ってください。（自動車や電装関係の知識が有る所で取り付けを行ってください。）当社では上記以外での取り付け等（知識の無い所での取り付け）による破損、事故による故障などは一切保障いたしかねますので、ご注意ください。
- 使用前に、必ず日常点検を行ってください。
 - ・電源を入れ、正常に動作するか？
 - ・製品のネジや部品に緩みなどはないか？
- 落下、衝撃などにより変形やへこみ等が発生した場合には直ちに使用を中止してください。
- 使用中に異常な発熱、異臭などを感じた場合には直ちに使用を中止してください。
- 本製品の分解や修理、改造などは危険ですのでおやめください。
- 不要となった場合の破棄については販売店または販売元までご相談ください。
- 汚れた場合は中性洗剤で拭き取り、ベンジンやシンナーなどは変色や変形の原因となりますので使用しないでください。また、高圧洗浄機等で洗浄しないでください。
- 本製品を取り付けの場合、ネジをしっかりと締め付けて振動による緩みや落下のないようご注意ください。
- 次の場所に設置、保管をしないでください。
 - ・強い磁気、静電気が発生するところ。
 - ・温度や湿度が使用環境に（条件）に合致しないところ。
 - ・平らでないところや振動が発生するところ。
 - ・火気の周辺や熱気のこもるところ。
 - ・漏電、漏水の危険があるところ。
 - ・その他、レンタル品の使用、保存環境に合致しないところ。

同梱品

※ご注文内容により、実際の製品と外観や色または使用部品等が異なることがあります。

本体



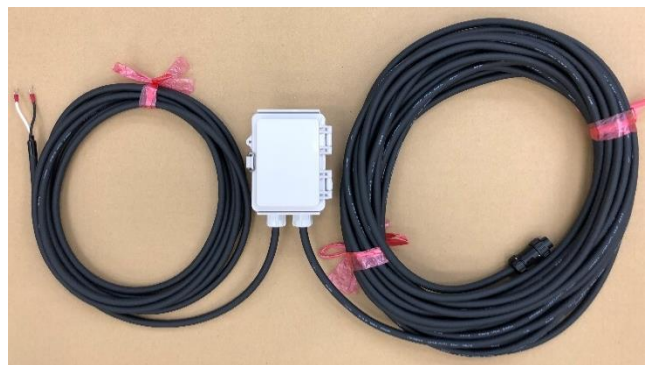
コントローラー



コントローラー用ケーブル



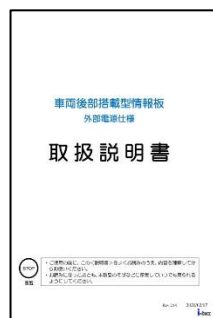
電源ボックス



データ転送用
USB ケーブル



取扱説明書



設定ソフト CD



取付け用
M10 ボルト×4 本
M10 ナット×4 個



M5 タッピング×4 本



表示データパウチシート

製品概要

- 本品は除雪車、清掃車、散水車など工事車両、道路維持車両から後方車両に向けて文字情報発信するための薄型軽量の情報板です。
- 付属のソフトにより編集が簡単で最大 128 チャンネル画面が収納可能です。
表示切替は車内へ設置するコントローラーで行い、16 チャンネルまで登録出来ます。
- 点滅表示や切替表示（5 画面切替まで）はもとより、30 文字までの右から左へのスクロール（流れる）表示も可能で編集次第で多彩な表示が行えます。
- 保護等級 IPX4 相当に適應しており屋外での使用に対応します。
- 横幅 880×高さ 460×厚さ 20 mm（注 1）、重量約 5.5kg（注 2）と薄型軽量になっています。

（注 1）厚さは本体のみで突起物は含みません。

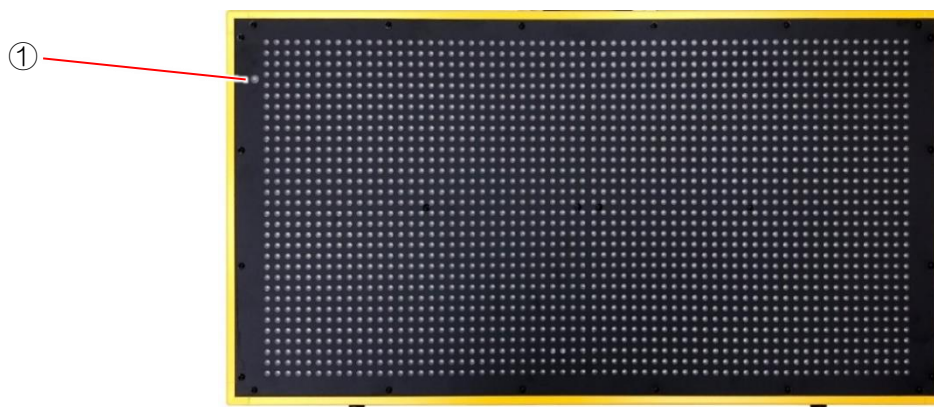
（注 2）重量は本体のみで付属品やケーブルは含みません。

各部の名称と説明

本体表面

①明るさ測定用CDS

周囲の明るさを測定してLED輝度を自動昼夜切替します。



本体裏面

①電源ボックス接続コネクタ

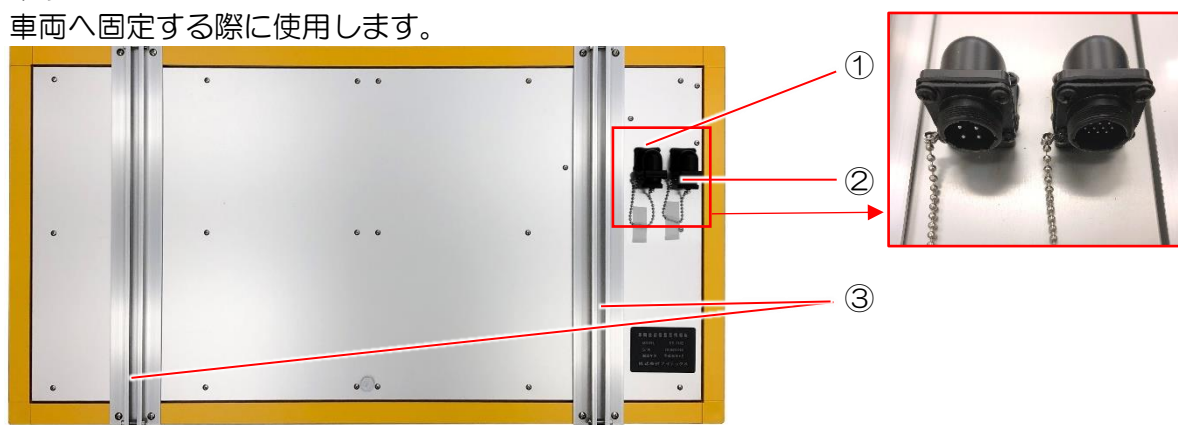
電源ボックスのケーブルを接続します。

②コントローラー用ケーブル接続コネクタ

コントローラー用ケーブルを接続します。

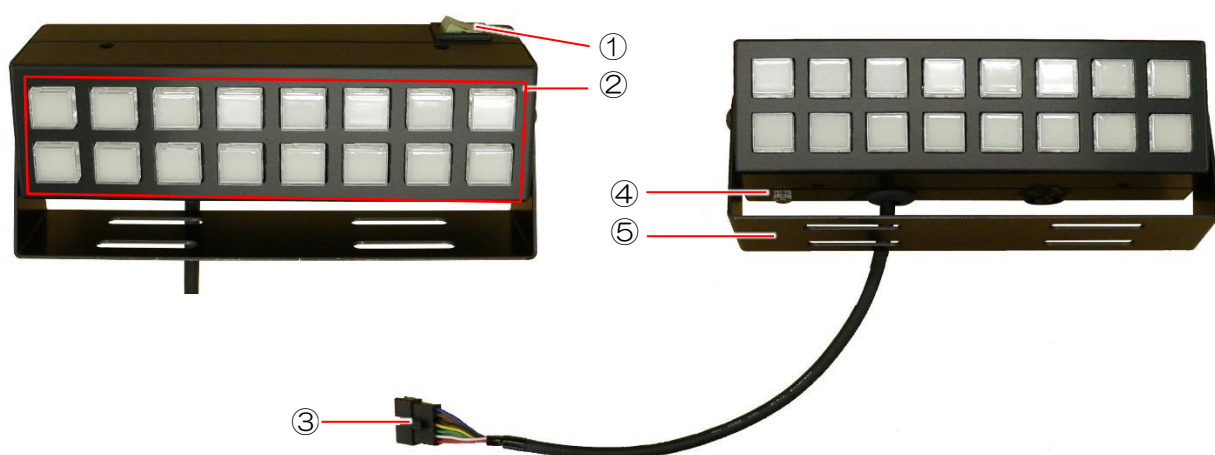
③平リブ

車両へ固定する際に使用します。

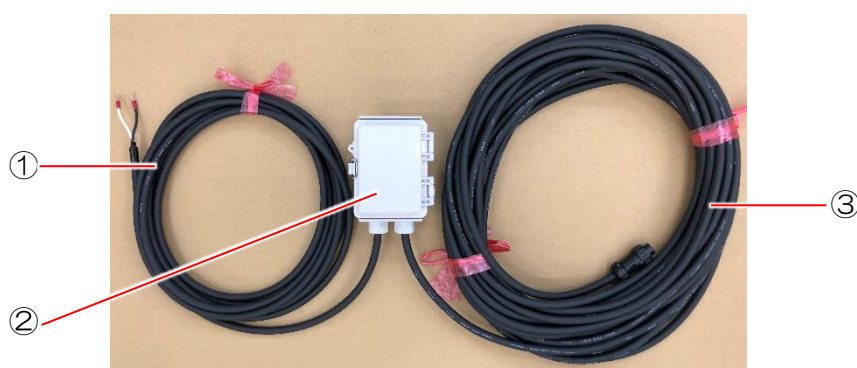


コントローラー

- ①電源スイッチ
左へ倒すと電源が入り、右へ倒すと切れます。
- ②CHスイッチ
電源が入った状態は全て緑色に点灯します。何れかのボタンを一度押すと選択状態になり赤色に点灯します。
- ③接続コネクタ
コントローラー用ケーブルに接続します。
- ④データ書き込み端子
パソコンで作成した表示用データを転送する際に、データ転送用 USB ケーブルのプラグを接続します。
- ⑤固定用ブラケット金具
付属のタッピングネジで任意の場所に固定してください。



電源ボックス



- ①車両電源接続ケーブル
車両の電源供給部に接続してください。
- ②電源ボックス
ケースの中に24V→12V（又は24V→5V）の変換電源とヒューズが入っています。使用中は閉めたままにしてください。
- ③本体接続ケーブル
本体のコネクタに接続してください。

設置・接続方法

本体の設置

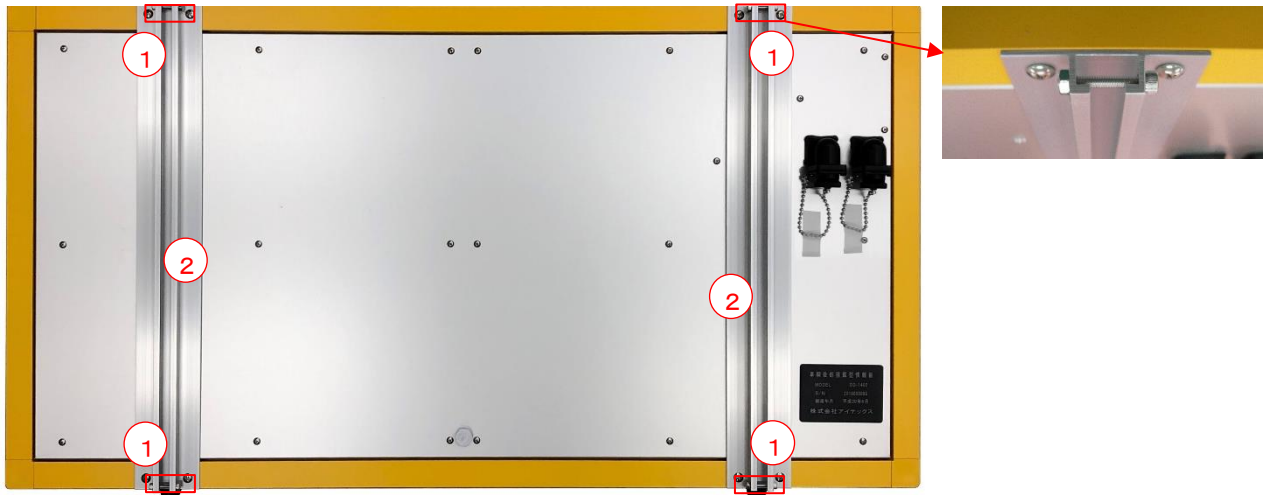
本体裏側の平リブを使用して固定します。

①上側または下側の M4 ネジとナットを外します。

※注意 ナットを外してからねじを外してください。

②平リブに付属の M10 ボルトを通します。

③車両へ固定し、①で外した M4 ネジ、ナットをつけなおします。



コントローラーの設置

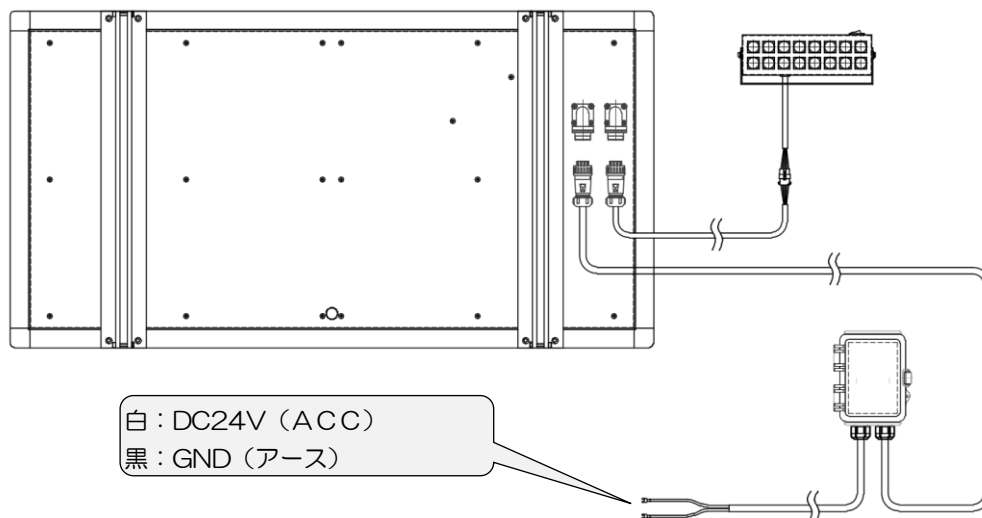
車内の任意の場所に付属のタッピングネジで固定してください。

電源ボックスの設置

任意の場所に固定してください。

接続方法

下図を参照に接続してください。



※車両からの電源はアクセサリ（ACC）系の 10A 以上を推奨します。
※各コネクタはしっかりと接続し、抜けたりしない事を確認してください。

設定ソフト操作方法

設定ソフトはデータ転送用 USB ケーブルを PC に差し込んでから起動してください。

●ソフトのインストールと起動方法

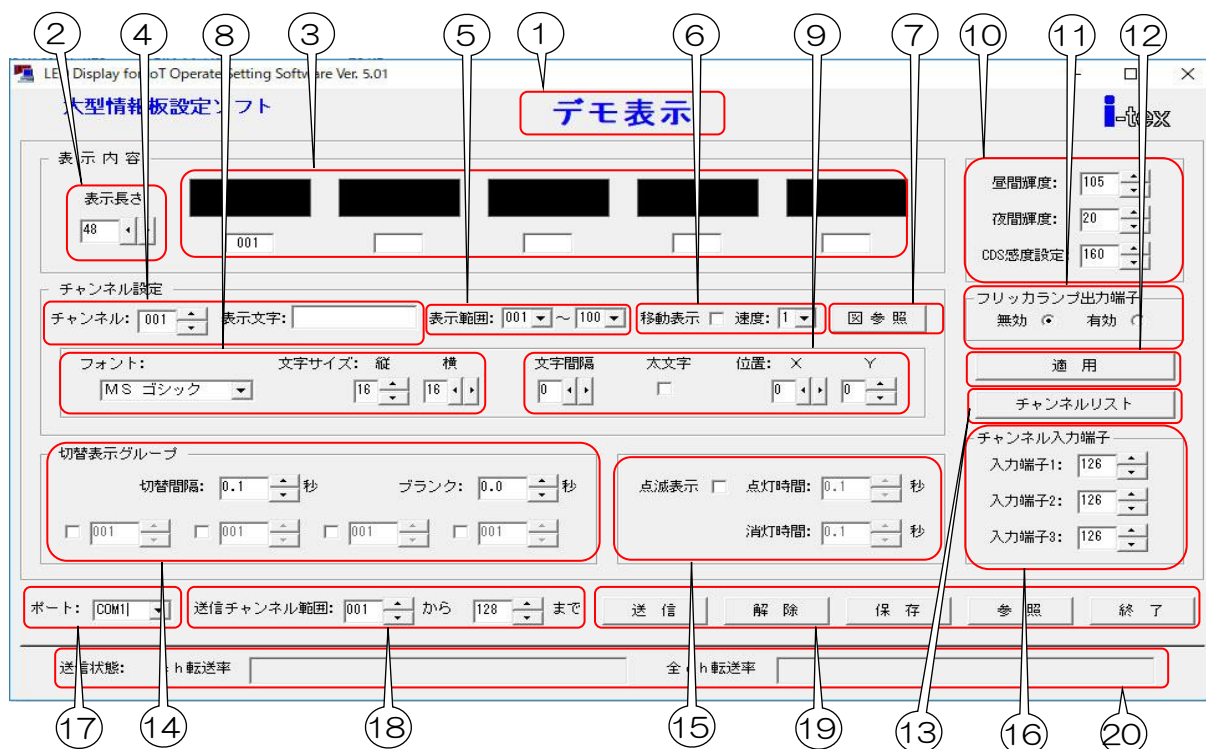
付属の「設定ソフト CD」内の、「表示データ設定ソフト」フォルダをフォルダごと PC のハードディスクにコピーしてください。インストールは終了です。

ソフトの起動は、Big LED for IoT (V5.01) フォルダ内の Big LED for IoT.exe というファイルがありますので、ダブルクリックをして起動してください。

ダブルクリックで正常に起動せず、エラーが表示される場合は、管理者として実行してください。



設定画面 Big LED for IoT (V5.01)



- ① 画面上に展開しているデータのファイル名が表示されます。
- ② 情報板の横ドット数を指定します。
- ③ 情報板に表示されるグループのデータがすべて表示されます。
- ④ [チャンネル]で編集するチャンネルを選択し、[表示文字]欄にテキスト文字を入力します。
- ⑤ リモコンで操作できる表示範囲を設定します。(通常は001~016に設定します。)
- ⑥ 移動(スクロール)表示時の設定をします。
- ⑦ テキストの代わりに Bitmap データを使用します。(Bitmap 使用時は④の[表示文字]欄は空欄にします。)
- ⑧ フォント(通常はMSゴシックを使用)と文字サイズをドット単位で設定します。(通常は縦:16 横:16に設定します)
- ⑨ 文字間隔、太文字、表示位置を設定します。

- ⑩ 輝度、CDS感度を設定します。出荷時は昼間輝度105、夜間輝度20、感度160です。
- ⑪ この製品では使用しません。
- ⑫ 各チャンネル毎にテキスト、Bitmapの入力やパラメータを設定後に確定させます。
- ⑬ 設定されているチャンネルデータをリストで表示、印刷が可能です。
- ⑭ グループを構成し、切替間隔、ブランクを設定します。
- ⑮ 点滅表示有無、点灯／消灯時間の設定をします。
- ⑯ この製品では使用しません。
- ⑰ データ転送用USBケーブルを接続してソフトを立ち上げると自動的に設定されます。
(ここが空欄の場合、データ転送用USBケーブルが認識されていません)
- ⑱ データの転送範囲を設定します。
- ⑲ データ送信、データの保存、データの参照、ソフト終了の各ボタンです。(解除ボタンはこの製品では使用しません。)
- ⑳ データ送信の進捗状況を表示します。

データの設定

表示データの設定方法（1チャンネル分）



切替表示の設定方法

例として **事故** **通行止** という切替表示を9チャンネルに設定する場合を説明します。

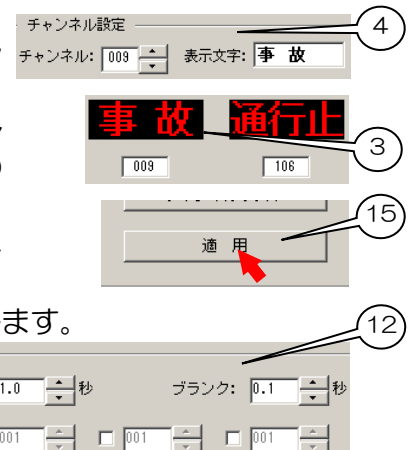
まず④を 009 チャンネルに設定してテキストで**事故**と入力して、このチャンネルを親として⑮の“適用”すると③の一番左の窓に表示されます。

次に便宜上 106 チャンネルに**通行止**を同じ方法で子チャンネルとして設定します。

④で 009 チャンネルに戻り、⑫を使ってグループ関係を設定します。

グループ関係の設定方法は、⑫の左端のチェックボックスをチェックしてその右窓に 106 を設定します。

これで、009 チャンネルに 106 チャンネルが関連付けされ、009 チャンネルと 106 チャンネルが切り替え表示されます。切り替え時間の設定は、⑫の切替間隔とブランクで 0.1 秒単位で設定することができます。



移動表示の設定方法

切り替え表示の手順と同様に切替表示グループを作成して、親チャンネルの⑥の移動表示にチェックを入れます。

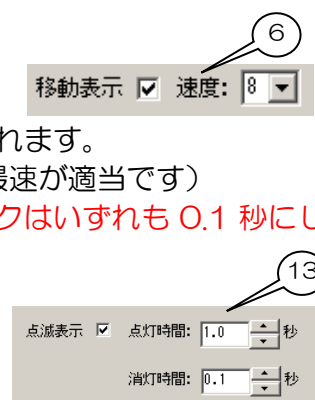
これで、親チャンネルに子チャンネルが繋がってスクロール表示されます。

速度はスクロール速度で、8が最速、1が最遅です。（速度は8の最速が適当です）

（移動表示を設定する場合、切替表示グループの切替間隔とブランクはいずれも 0.1 秒にしてください。）

点滅表示の設定

表示を点滅させる場合は、⑬の点滅表示にチェックを入れて点灯時間と消灯時間を設定します。



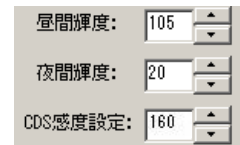
表示範囲の設定

コントローラーで操作できる範囲を指定します。通常 001～016 を表示範囲にしておきます。



昼間輝度、夜間輝度、CDS 感度の設定

通常は昼間輝度 105、夜間輝度 20、CDS 感度 100～160 位に設定すると良いです。



データの保存と参照

⑱の“保存”を使って作ったデータに名前を付けて保存することが出来、保存されると①にファイル名が表示されます。また、“参照”を使用して保存してあるデータをソフト上に展開し、修正や情報板への書き込みが行えます。



※工場出荷時の表示データが、付属の「設定ソフトCD」の中の表示データ設定ソフトフォルダに収録してあります。データを編集する際は参照ボタンからこのファイルを指定して編集してください。

データの送信

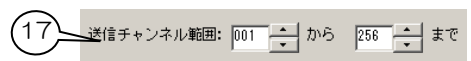
作成したデータは必ず名前を付けて保存し、下記の手順で情報板に転送してください。

- 1、データ転送用USBケーブルをパソコンに接続し、ドライバーのインストールをします。
(USBドライバーは Windows7 以降のパソコンではほとんどが自動インストールされます。自動インストールされない場合は、付属の「設定ソフトCD」を使用してインストールしてください。

- 2、⑱のCOMポートを設定します。(データ転送用USBケーブルをパソコンに差し込んでからソフトを起動すると自動的にCOMポートが選択されています)



- 3、⑳で送信チャンネル範囲を指定してデータ転送用 USB ケーブルを書き込み端子に差し込んでから、送信ボタンを押してデータを転送します。

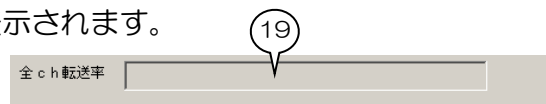


書き込みは、電源の入った状態で行ってください。

書き込み端子



- 4、転送中は⑲のインジケータに転送状況が表示されます。



- 5、書き込みが終了しましたら、正しく書き込み出来ているか表示を行って表示内容を確認してください。

保証・アフターサービス

- 保障期間はお買い上げ日より1年間となります。
- 保証期間内に取扱説明書にそった正常の使用状態で故障した場合には、販売店または販売元が無料で修理いたします。必ず保証書を添えてご依頼ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になりますのでご注意ください。
 - 1、誤ったご使用、不注意、不当な修理、改造、天災地変等による故障または損傷
 - 2、ご使用中に生じる外観上の変化
 - 3、**当社以外での取り付け不備**による故障または損傷
- ご使用後は保証期間内外に関わらず、LEDの0.5%以内の欠損は保証対象外です。
- 修理品の運賃、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
- 修理にあたり、部品・その他の付属品は一部代替部品を使用させて頂くことがあります。また、修理が困難な場合には、同等品と交換させて頂くことがあります。
- 保証期間経過後も原則として有料修理が可能です。販売元にご相談ください。
- ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
- 本機は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

故障かな？と思ったら

次のような場合は、チェック項目を確認してください。症状が改善されない場合は、当社または販売店にご連絡ください。

症 状	チェック項目
コントローラーの電源スイッチをオンにしても電源が入らない。	電源スイッチのランプは点灯していますか？ (不点灯の時は各コネクタの抜け、又は電源ボックス内のヒューズが切れている可能性があります) 各接続部のコネクタが抜けていませんか？ 電源線を接続している所の車両側ヒューズは切れていませんか？
表示部が点灯しない 表示がおかしい	コントローラーの電源スイッチはオンになっていますか？ コントローラーのCH選択がされていますか？ 各接続部のコネクタが抜けていませんか？
その他、気になる点がある時	当社または販売店にご連絡ください。

製品仕様		MODEL : OD-1402
文字サイズ	1文字 400×400 mm 2文字表示	
使用LED	1色（アンバー） レンズ付低電力型LED	
ドット数	1文字 16×16dot （1dot 4LED）	
チャンネル数	最大 128ch	
切替表示範囲	16チャンネル	
表示輝度	昼夜自動切替（CDSセンサー）	
防水性能	IPX4相当	
電源	DC24V 2A	
寸法・重量	H460×W880×T20 mm （突起物除く） 約5.5kg	

設定ソフト動作環境

OS	WindowsXP 日本語版以上
CPU	PentiumⅢ-500MHz 以上
メモリ	128MB 以上を推奨
HDD空き容量	10MB 以上を推奨

販売元

i-tex 株式会社 アイテックス

〒198-0022 東京都青梅市藤橋3-9-15
(株)市川精機 内

URL: <http://www.i-tex.co.jp>

企画・輸入元

株式会社 市川精機

ICHIKAWA SEIKI INC,

〒198-0022 東京都青梅市藤橋3-9-15

URL: <http://www.ichikawa-seiki.co.jp>